

西鶴賀便り

(発行) 長野市中心市街地
活性化協議会
長野県建築士会
ながの支部
(協力) 西鶴賀町

今年も
みんなが
皆負った
わっしょい!!

西鶴賀の一大行事、竹山縮荷神社
の秋祭りが9月14日に盛大
に行なわれました。今年は
商店会の福引きの様子を初
めて見に行ったり、若連の持
物や神社のあれこれが気にな
り、少し視野を広げて(?)
楽しみました。でもやはり
一番は若連の宮入りのクラ
イマ、
クス!!
今年も最高でし
た。(発行が遅れて
めんばくないです)



若連が祭りの最中によく「おんべー!!」と呼んだり
していて、何のことだろうとずっと(3年間)思っていま
した。「おんべ」は「御幣」と書き、棒にフサフサした
ものと神事でよく使われる紙(紙重=しで)を巻き
つけたもので、大小のおんべで役割りがあることも知りま
した。

元グロアマ 福島・鈴木 木遣りデビュー



9軒長屋の元古着屋「グロア
マ」のふたりが緊張と気合いがみ
えたる渾身の木遣りを武原家で初
披露。うしろで見守った先輩たち
の表情が何とも言えず凄まじく
披露後は次々と肩を叩かれ、ねぎ
らいの言葉をかけられていたふた
りですが「仕事なんかよりまだ全然
緊張した、すね」との感想がうしく
て(?)よかったです。

フサフサ

かんなど細く削った
木(エゾマツ)。善光
寺門前の「龍燈屋
商店」で買える

紙重(しで)

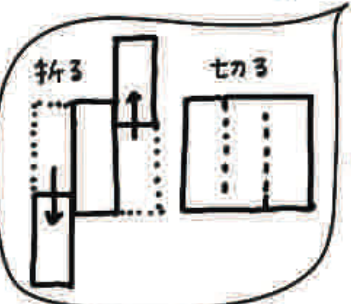
おんべに付ける紙片。
折り方は表外に簡単。

大おんべ (前年の金長)
お神輿を運搬し、先導する

小おんべ ×2本
副会長や庶務が持つ。
チームに分かれて木遣りを
届ける際のそれぞれ
の先導をする。



紙重は「内山紙」といって
繊維が太く長く、強靱で破
れにくい楕(ことう)が原
料の和紙。奥信濃で毒雪
を利用して雪にさらし、漂
白する「雪ざらし」製法で
作られている。丈夫で日火
けしにくい白さも特徴。



商店会の
福引き。境内から
はみ出すほどの行列!
1等はコードレス掃除
機でした。



長野鶴賀
郵便局の宮澤局長は若連
として祭りに参加! 吉田
元局長もかけつけて
いらしていました。

2028年に 100周年

五十嵐さんによると、竹山縮荷神社
の古い拝殿は昭和3年(1928年)
に建立されたものらしいです。あと2
年で百周年のアニバーサリーヤー
(2028年)を迎えるとか……!

のぼり旗を見てみたら

「四海」は四方の海で、「天下」は
「世界中」の意。晴れ渡った空
の下、青々とした山並みを背景に
盛大に行なわれるお祭りにびっ
たりな言葉です。これは平成
11年(1999年)に商店会に贈
られた吉村牛良氏(県知事)の
直筆の旗。支える柱は昭和
5年(1930年)の初年祭の折
に東鶴賀にあった遊郭の5つ
の妓楼から贈られたものらし
いです。

縮荷神社で
用いられる
縮荷紋(ま
珠紋ともい
う)

文字
形

・三都一
・大黒屋
・越前屋
・丸嘉楼
・松本楼
の名がある。

11月23日 日祝

空き家探検ワークショップ
～東西鶴賀編～
参加しましょ!!

西鶴賀・東鶴賀エリアで「長野県建築士会ながの
支部のメンバーと「空き家…かな?」という建物を
探して歩くワークショップを行います。
歩きながら町や建物のことなどいろいろお話し
できたらと思います。ぜひご参加ください!!
※西鶴賀エリアリノベーションは「長野市中心
市街地遊休不動産活用事業」という長野市(ま
さぐり課)の事業の一環で行っており、今回も
その事業の一環で行います。予約は
みこら

すいとん
食堂でら
9軒長屋に
お引越
し

西鶴賀で創業51年の「すい
とん」と、営業4年目を迎
える「食堂でら」が9軒長
屋にお引越しし、9月20日
から順次営業を再開して
います。「移転は大変でし
たね。店づくりも初めてで
したし。子どもたちからも
「この歳でお店をまた始め
る、すごいね」って、良いとか
悪いとかは別として言わ
れました(笑)店の中のも
のほ子どもたちからのプ
レゼントなんです。貼
紙だとかSNSとかも家
族のグループラインで子ど
もたちが考えてくれて。
ありがたいですよ。来て下
さるお客様にも本当に感
謝です。(女将さん談)

寄せ植えは
廣いじりか趣味
の女将さん作

松田さん
女将さん